材質

PBT

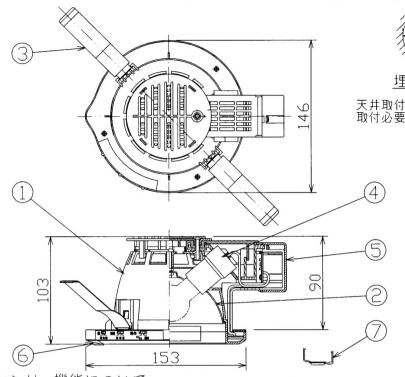
アルミ

SUS

Á

個数

2



センサー機能について

●[動作]設定スイッチ 待機モード中の点灯状態を設定できます。

オン/オフ

オン/オフ モード (消灯 <-->全光点灯)

- ●周囲が暗くなり、検知エリア内に入りますと自動的に全光点灯します。 ・検知エリア内で人が動いている間は、連続点灯します。
- ・検知エリアから人が離れたり、静止しますと設定時間後に消灯します。
- ●周囲が設定より明るいときは点灯しません。

調光 モード (調光点灯←→→全光点灯)

- ●周囲が暗くなると、自動的に調光点灯になります。
- ●検知エリア内に人が入りますと、全光点灯となります。
- ・検知エリア内で人が動いている間は、全光連続点灯します。
- ・検知エリアから人が離れたり、静止しますと設定時間後に 調光点灯に戻ります。
- ●周囲が設定照度より明るくなりますと、消灯します。
- ●「照度]設定スイッチ
 - ●センサーが感知する周囲の明るさを調整します。
 - [暗] ●暗い照度(約15ルクス)で点灯します。
 - [明] ●明るい照度(約45ルクス)で点灯します。
 - [切] ●周囲が明るい時でも、人を検知するたびに、 全光点灯します。
- ●[時間]設定スイッチ

検知エリアから、人が離れたり静止した場合、設定時間後に 調光点灯、消灯する時間を設定できます。

[10秒] [5分] [10分]

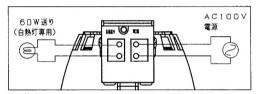


Ø125

天井取付厚さ:5~25mm 取付必要高さ:100mm

センサー送り機能について L'白熱灯合計60Wまで人感センサーと 連動して点灯させることができます。

ダウンライトを送りで増設する場合、白熱合計60Wまで取り付け可能です。 (送りで増設した器具はセンサー付ダウンタイトの点灯状態に連動します。)



※ご注意 センサー付ダウンライトを送りで増設しないでください。故障の原因となります。

検知エリアの確認のしかた

「切」スイッチで人感センサーの検知エリアを 調整、確認できます。

- 1. 照度スイッチを「切」に合わせて下さい。
- 2. 動作設定スイッチを「オン/オフ」に合わせて下さい。

部番

2

3

4

5

6

部品名

本体

反射鏡

取付バネ

ソケット

SL端子台

人感センサー

エリアカットマスク

- 3. 電源(壁スイッチ)を入れて下さい。 周囲の明るさ・動作設定に関係なく人を
- 周囲の明るさ・動作設定に関係なく人を 感知すると点灯し、
- 感知しなくなってから設定時間後に消灯します。 *全光点灯時間設定スイッチを「10秒」に設定して
- おくことをおすすめします。

電源○N 約30秒後 人を検知 設定時間後 全光 ▷ 消灯 ▷ 全光 ▷ 消灯

Dタイプ 透明★ 安全に関するご注意

摘

DIS-2706 (E17)

DFC-2206

銀色鏡面什上

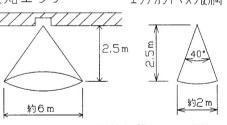
要

- 天井煙め込み専用器具です。傾斜天井、柔らかい天井(ロックワール等)壁面には取り付けないでください。指定以外の取付を行うと器具落下の原因となります。
- 必ず適合光源を使用してください。指定外の光源を使用すると 火災の原因となります。
- ・センサー送り負荷は白熱灯合計60Wまでです。照明器具以外の負荷は接続しないでください。
- ・ 器具と照射面との距離は50cm以上離して使用してください。 指定よりも近すぎると被照射物(ドアや家具など)の変質、 変色、火災の原因となります。
- マット数工法の断熱施工天井専用ダウンライトです。ブローイング工法の天井には使用できません。誤った施工をされますと火災の原因となります。
- ・この器具は調光器との併用はできません。誤って使用しますと 破損・発煙の原因となります。





エリアカットマスク使用時



*耐熱保護チューブ付属

マット敷き工法

Sgi

屋内用

でび 同梱ランプ (業費)ミニクリプトンランプ		形名	ID74010SC(W)	
100 KR100V54WW (0.4	品名	東芝白熱灯ダウンライト
承認	担	当	図	AA2007-01354-02
清水	張	張替		
単位 mi	m 第三月	法	東	「芝ライテック株式会社

施工上の注意事項

待機モード 暗くなると 人を検知 設定時間後 明るいとき

消灯

消灯

壁スイッチ「ON」

待機モードに切り替わります。

人を検知

点灯

「ON」で一旦照明が100%点灯後、自動的に

設定時間後

器具の性能を確保するため、設置場所は十分検討の上決定してください。

- 検知エリアを考慮して設置してください。
 高さは3m以内に設置してください。
- 2. 検知エリア内に障害物がある場所への設置はお避けください。センサーが動かないことがあります。
- 3. 暖房器具の付近や、蒸気などが当たる温度変化の多い場所への取り付けはお避けください。
- 4. 必ず撃スイッチのあるところに取り付けてください。(1つの壁スイッチには1台でご使用ください。)
- 5. 点滅のはげしい場所でのご使用はランプの短寿命となりますのでお避けください。

(ご注意)調光器との組合わせで使用することはできません。